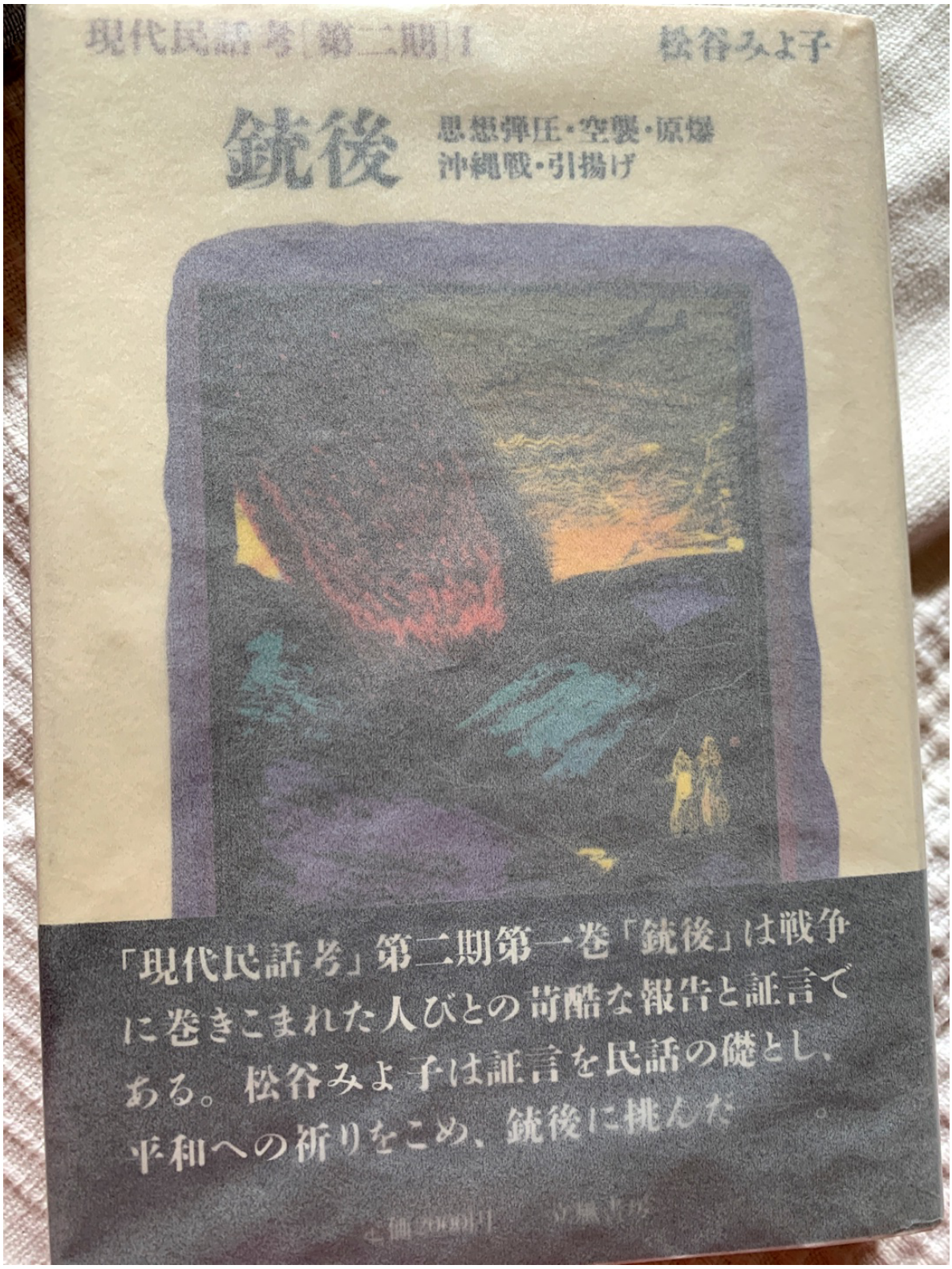
現代民話考［第二期］1
松谷みよ子
銃後
思想弾圧・空襲・原爆
沖縄戦・引揚げ
「現代民話考」第二期第一巻「銃後」は戦争
に巻きこまれた人びとの苛酷な報告と証言で
ある。松谷みよ子は証言を民話の礎とし、
平和への祈りをこめ、銃後に挑んだ。

8月6日の夜に、

娘に言われた

『まま、今日は広島原爆投下の日ですよ』に、

自分が忘れていた事が衝撃的すぎました。

明日は長崎に原爆が投下された日です。

毎年忘れずにいたのを忘れてしまったからなんだか使命感に駆られメッセージに込めます。

終戦記念日まで読むんだーこの本。

松谷みよこさんの本。

生の証言を、

特高の事、思想弾圧、

沖縄戦、沖縄の自決のこと、

満洲引揚、

空襲、

原爆のこと、

朝鮮人と、当時言われてきた方たちのこと、

学徒出陣、残された女たちの生活、

生の証言をインタビューしてまとめたものです。

証言者には、あまんきみこさんや、黒柳徹子さんもいます。

私がこの本に出会ったのはたぶん中学か高校時代。

開くなりむさぼるように読み、

教科書や書籍から見聞きしてきたこととの違いに

驚愕しました。

いつの世も、真実は奥にあり、

隠されている。

松谷みよこさんがあとがきに書いているように、

わたしも思います。

『私たちは常にするどく、感性を磨かねばと思う。卵を抱いた母鳥のようにに。』と。

どうか

間違わずに今度こそ、

今世こそ、

殺し合う世にせずに踏み止まれますように！

刹に願います。

日々いろんなことを

きちんと感じ味わい、考えて感性を磨き

ためらうことなく発言し、

真実を探し求め、

めんどうくさがらず

言葉を尽くし、伝えたいと思います。

↑ちょっと欲張り😅

スピリチュアルの世界では

ライオンズゲートが開く、

と、言われています今日このタイミング。

ライオンさんの学びは

許しと勇気。

変化をする勇気を持ちたいです。

『ライオンズゲートが開くと、世界が変わるんですか?』

と言う質問を受けました。

ゲートオープンは、

いわば

今まで各駅停車に乗っていたけれども、

急行や、快速や、特急に、

乗り換えのられるホームに居る

という状態です。

そこへやってきた乗り換え電車に乗り換えること。

行動を起こさないと何も変わりません。

行動とは

無駄だった＝愛のない選択、

をやめる。

または、

今まで迷ってきた面倒だが

愛のあることは、腹を決め、

やる！

ことです。

それは

思考停止や感じないことや

出来ることを諦めて

努力をやめる

とは違います。

生き抜くのは

生き物として人間に課せられた使命。

数が多いからきっと正解、

みんなが言うからこれが正しい、

と言う風にして

歴史は間違いを繰り返して来ました。

ひとは

単純化を好み、深み、深淵をわすれます。

真実を探す勇気を持ちたい。

それをシェアしたい。

そんな暑い

熱い❣️

エネルギーに満ちたタイミングです。

デトックス中で、眠り続けた方、

だるかった方、

気持ちが鬱々となっていた方、

悩んでいた方、

めまいが多かった方、

忘れ物や勘違いが多かった方、

皆さんこのライオンズゲートオープンへ向けた

デトックスの症状です！

電車に乗り換える準備がカラダで起きていました。

そろそろスッキリ始まりますように❣️

そして、

ここまで強力なゲートのオープンは2015年以来ですが、

来年もまた、ゲートは開きますから乗り換えしなかった方は来年どうぞ
😘
12日ころまで続くと思われます。

お盆ですから未浄化霊にも気をつけてお過ごしください。

カラダが重く、気分まで落ちる、怒り続ける、などは

お風呂に入ったり、楽しいことをして、気分を変えてください。

では、

ここまでお読みくださり本当に、

ありがとうございました。

日常にある幸せをたくさん見つけられますように。わたしもそうしたい

です。

A bientôt !
YUKI